

# 家庭学習の手引き

国府津小学校

## 学力の向上のために

学校と家庭が連携して、よい習慣を身に付けさせることが大切です。

子どもに「確かな学力」を育むためには、学ぶ意欲を高めることが大切です。そのために、学校では、子どもたち一人一人が「わかる、できる、考える」授業を行い、次が待ち遠しい授業の実践をめざします。子どもたちが学習内容をしっかりと習得し、自分なりの学び方を身に付けていくことが学ぶ意欲を高めていくことにつながっていくのです。

一方、全国学力・学習状況調査の結果から、生活習慣と学力の向上には深い関係があることが指摘されています。テレビやゲーム、インターネットなどのメディアとの接触時間の増加は、睡眠時間の減少や生活リズムの乱れを生み、さらには、自分自身をコントロールし継続して努力していく姿勢を弱めてしまう心配があります。

教師が分かる授業を実践するとともに、児童に家庭学習を含めた学習をする習慣、基本的な生活習慣が身に付くように、学校と家庭が連携して取り組んでいくことが大切なのです。

## ねらい

家庭での学習習慣を付けることで

- 基礎基本の学力を身に付ける
- 興味のあること、得意分野をさらに伸ばすために自主的に学習する力を身に付ける
- 自己マネジメント力を付ける（中～高学年）

↳ 児童が自分の学習と生活の実態を自覚して、目標を設定したり、進捗状況を記録したりすることで、意欲・自主性・自己決定力・課題解決能力・継続する力が育つ。

たとえば、かけ算が苦手だから、百マス計算をしよう

リコーダーでこの曲が吹けるようになりたいな

〇〇があるから、今日の家庭学習は〇時からやろう

★★テストに向けて、1週間かけて計画的にやろう

## めあて

- |      |                  |
|------|------------------|
| ○低学年 | 基本的な学習習慣を身に付ける   |
| ○中学年 | 自ら学習に向かう習慣を身に付ける |
| ○高学年 | 予定を立てて、自力で学習を進める |

## 宿題と自主学習

宿題・・・先生が出す、必ずしなくてはならない課題 先生に提出する

自主学習・・・宿題が終わったら、基礎基本の習熟や発展的な内容など、自分で課題を決めて取り組むもの

丸付けは、保護者または自分で行う(自分でできるようにしたい)

学習したことを確認して、カードやノート時間とサインの記入をお願いします(学年ごとに取り組み方を担任に確認してください)

# 高 学 年

めあて：予定を立てて、自力で学習を進める

★目標時間・・・学年×10分    5年生：50分    6年生：60分

- ★やり方
- ① 宿題があれば、まずそれをする
  - ② 自主学習をする
  - ③ 記録カードをつける
  - ④ 明日の学習用具をそろえる（鉛筆を削る）

★ポイント（保護者の方へ）

## 1 予定を立てて、計画的な学習を！

テストや課題の提出に向けて、見通しをもって計画的に家庭学習に取り組むことができるようにしましょう。高学年になると、学校での役割が増えたり、習い事などが増えたりするので、休憩時間や放課後が忙しくなります。充実した日々を送るため、1日、1週間の予定を立てて、見通しをもって学習できるよう、家庭で声をかけてください。

## 2 環境を整える

テレビのニュースを見る、新聞を読むなど、社会の情勢に興味をもつことができるような環境を整えましょう。地球儀、科学雑誌や歴史の本（歴史漫画）などもよいです。

## 3 直しをきちんとする

間違えたところの見直しをきちんとし、わかるようにすることが学力の向上に結びつきます。プリントやノートを見直して復習することがテスト勉強の際には有効です。わからなかったら、先生や友達に聞いて解決するように働きかけましょう。



## こんなことをしてみよう

### 自主学習のヒント

- 漢字を使った短文作り
- ニュースを見て、内容をまとめる
- 音読や読書
- 地図や地球儀で地名・国名を覚える
- 詩や俳句、短歌を暗唱する
- ドリルや問題集をする
- アルファベットを覚える
- 算数パズルを解く
- 家庭科で学習したことを家庭生活の中で実践する
- 体力をつける目標をたてて取り組む
- 理科や社会の教科書を読む
- 疑問に思ったことをもっと調べてみる
- テスト勉強をする
- 学習したことをもとにクイズを作る
- 四字熟語辞典を作る
- 歴史人物事典を作る
- 同音異義語辞典を作る
- 間違えた問題をもう一度やる
- 新聞のコラムを視写する
- ドリルパークの問題を解く

# 中学年

めあて：自ら学習に向かう習慣を身に付ける

★目標時間 3年生30分 4年生40分

- ★やり方
- ① 宿題をする
  - ② 自主学習をする
  - ③ 記録カードをつける
  - ④ 明日の学習用具をそろえる（鉛筆を削る）

★ポイント（保護者の方へ）

## 1 自分から！

小学校3・4年生は好奇心が旺盛となり、自立心も芽生えてくることから、自分でやろうとすることが増えてきます。自分でできることは自分でさせるようにしていくことが大切です。でも、任せきりにするのではなく、目をかけてください。特に、つまずきや苦手なことについては、家族の温かい励ましやアドバイスが、やる気を起こさせる上で重要です。そして、自分から学習に向かう習慣を身に付けさせましょう。

「自分からできたね！」「昨日より上手になったね！」

## 2 規則正しい生活の再確認と、見直しを！

時間を意識させ、けじめを付けさせることは自律心や学習への集中力を高めることにつながっていきます。特にテレビやゲームやパソコンの時間を家族で話し合い、自分で守るようにさせていくことが大切です。

## 3 自分で調べる習慣を！

国語辞典、漢字辞典、地図帳、図鑑などの資料を身近に置き、調べる習慣を付けましょう。また、間違えたところをきちんと直すことは、正しい知識を身に付けるためにとっても重要です。

## こんなことをしてみよう

### 自主学習のヒント

- 漢字じてんを使って漢字調べ
- 国語じてんで意味調べをする
- コンパス、分度器の使い方のれんしゅう
- 国名や県名やとくさん物をおぼえる
- テストでまちがえた問題をもう一度やる
- 社会や理科の教科書を読む
- 読書
- 算数の問題作り
- 計算れんしゅう
- 作文や日記を書く
- リコーダーのれんしゅう
- 教科書をうつす
- ローマ字をおぼえる
- ことわざじてん作り
- 習った漢字を使った短文作り
- ドリルパークの問題をとく



# 低学年

めあて：基本的な学習習慣を身に付ける

★目標時間 1年生10分 2年生20分

- ★やり方
- ① 宿題をする
  - ② 自主学習をする（時間があれば）
  - ③ 記録カードをつける
  - ④ 明日の学習用具をそろえる（鉛筆を削る）

★ポイント（保護者の方へ）

## 1 基本的な生活習慣を身に付ける

「早寝、早起き」「朝食をとる」「テレビやゲームの時間を守る」「自分のものの整理整頓をする」「あいさつをする」などの基本的な生活習慣を身に付けることがこれからの学習の土台となります。

## 2 愛情のこもったコミュニケーションを！

小学校1・2年生では、宿題が中心になります。学習習慣の定着のためには、愛情のあるコミュニケーションで、粘り強く働きかけていくことが大切です。

「やったね！」「よくできたね！」

## 3 集中して学習できる環境を！

テレビ・ゲーム・パソコンを消して、遊び道具が周りにはない、整理整頓された場所で学習できるようにしましょう。

## 4 学習の基本を大切に！

正しい姿勢と鉛筆の持ち方で、ていねいに取り組むことを大切にしましょう。



こんなことをしてみよう 自主学習のヒント

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| ○おんどく            | ○けいさんれんしゅう    |
| ○ひらがな、かたかなのれんしゅう | ○かけざん九九をとこなえる |
| ○かんのれんしゅう        | ○もんだいつくり      |
| ○きょうかしょをうつす      | ○ものさしのれんしゅう   |
| ○にっきをかく          | ○いきもののかんさつ    |
| ○けんばんハーモニカのれんしゅう | ○てつぼうのれんしゅう   |
| ○てすとのおし          | ○なわとびのれんしゅう   |
| ○すきなほんをよむ        | ○しをおぼえる・かく    |
| ○ドリルパークのもんだいをとく  |               |